

今月のこの1冊

山中伸弥先生に、人生と
iPS細胞について聞いてみた

山中 伸弥・緑 慎也 著

「山中伸弥」今さらではあるが、2012年ノーベル医学・生理学賞を受賞された京都大学教授です。本書は山中先生がiPS細胞の研究を始めるいきさつと研究内容を生い立ちなど含め平易な言葉で綴られた第1部とインタビュー形式でiPS細胞に関する専門的な事柄や日々の過ごし方などを語る第2部からなっています。

留学時の研究員との英会話を大阪弁に訳すユーモア、プレゼン力、結果を出せない苦しみ、そんなときに出合った本といった山中先生の人間性にもふれる一冊です。



新しく購入した図書（主なもの）

★ 一般書 ★

- 鋼の綻び 相場英雄
- 旅猫リポート 有川浩
- 繚乱 黒川博行
- ことり 小川洋子
- 扉を開く人 クリスティン・ブライデン
- なでし子物語 伊吹有喜
- 玉兎の望 仁志耕一郎

★ 児童書 ★

- 0てんにかんぱい 宮川ひろ
- おかしなゆきふしぎなこおり 片平孝
- 天才ジョニーの秘密 エレナー・アップデル
- かいじゅうのさがしもの 富安陽子
- つるばら村の魔法のパン 茂市久美子

みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内容 「はとぶえ」をつくります

持ち物 はさみ、サインペン

日時 1月26日(土)10:00～

場所 町民センター2階 小会議室 A

申し込みは直接図書室へ または ☎82-5221

◇おはなし会（第2土曜日、第3水曜日）

日時 1月12日(土)10:30～

1月16日(水)15:00～

場所 町民センター3階図書室

申し込みはいりません

毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】
家族みんなで本を読もう！

● 家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にし、読書活動を推進します。

*文芸

開成俳句会

俳句

古民家の火鉢ひっそり人待てり
ミシン踏む障子の影は母なりし
代々の障子の棧の艶増して
大根の身乗り出すと現われし
目つむれば自愛のことば冬の月
冬晴れや重機の攻める川の幅

火鉢とは懐かしい暖房用具、冬の季語として親しまれている。掲句は過疎化を語る景でもあり、作者が切なく待っているとも思える。心待ちの充分伝わる佳句です。

奥津ちわき

遠藤マツエ

下澤 操子

遠藤まつ子

選者 吟

新井 たか志 選

ともしび短歌会

短歌

十一月読

霧晴るる仙石原の草もみち
朝の日差しを受けて輝く
吾れの住む文化祭に出す袋には
犬の絵のある布をつかひぬ
湊 きみ子
十五夜の明かりの中に浮かびたる
月下美人の色香に酔ひぬ
杉本シズ子

事柄を直截簡明な表現で詠み込み、それが却って印象深くさせている。洋裁を得意とする作者の絵柄選択・見栄えのこだわりまでもが伝わってくる。さぞかし好評を博したことだろうと推測できる。

霧が晴れた後、景色は一転し、草もみちが朝の日差しを受けて輝く様子を呈したという。土地柄に時間の経過、天から地への視点の動き、繊細な観察等による点描が、この歌の背景を際立たせている。

近藤 正臣 選



ぶらりと歩きながら開成町の文化を発見、
歴史を再確認してみませんか。
開成町に残る遺蹟を紹介します。



「山の神」碑と祠

昔から人の住むところには、必ず信仰がありました。神秘的なものを神として、あがめ尊び祈りました。「山の神」は冬は山にあって山の神、春から秋は平地におりてきて田の神となります。足柄の里で暮らした私たちの祖先にとって、薪採りや萱刈り、また農作業にもかけがえのない守護神でありました。

現在、町内には二か所に「山の神」をお祀りしているところがあります。一つは延沢一五八五番地田辺氏宅北側道路角にあります。高さ四九cmの白い石英閃緑岩に山神社と彫られている碑ですが、建てられた年月は不明です。もう一つは中家村にあります。吉田島三〇九三番地小野氏宅南西角にある山の神堂の敷地内です。高さ五五cm、幅四〇cmの安山岩で作られている祠です。一二六年前の明治一九（一八八六）年一月一七日に建立されています。祠の前は憩の広場としてきれいに整備されています。かつてはお正月の月上旬に、「山の講」という「山の神」をお祭りする行事が、開成地域はもとより全国各地で行われていました。

（文化財保護委員 遠藤 将光）



山神社の碑(上延沢地区)



山の神の祠(中家村地区)



上延沢
山神社の碑



☆「巡回連絡」にご協力ください

皆さんの身近にある駐在所の警察官は、犯罪や事故のない、安全で平穏な明るく住みよいまちづくりのため、パトロールや110番通報などによる事件・事故の処理にあたっています。

また、地域の皆さんのご要望やご意見をお聴きする活動のひとつとして、皆さんのご家庭や会社などを訪問する「巡回連絡」を行っています。

「巡回連絡」で警察官がお伺いした際は、お気軽にご相談ください。

松田警察署 ☎82-0110

☆空き巣の被害が多発しています！



空き巣の被害に遭わないためにも次のことに注意しましょう。

● ごみを出すときなど、ほんのわずかな時間の外出でも、必ず戸締りをしましょう。

● 鍵を玄関の周りに隠しておくことはやめましょう。郵便ポストや植木鉢などは、犯人が真っ先に合鍵を探す場所です。

● 2階以上であっても、窓の施錠をしましょう。

● ドアや窓ガラスには、補助錠をつけましょう。

● 窓ガラスは、防犯ガラスに替えるか、防犯フィルムを貼りましょう。

● 家の周りに、踏み台となるものを置かないようにしましょう。

● 台所、風呂場、トイレの窓は格子が付いているので開けたままにしがちです。

格子を外すなどして犯人の侵入口となりやすいので、必ず窓を閉め、鍵をかけましょう。

● 長期間、家を留守にするときは、新聞などの配達を止めてもらいましょう。

